

# 追悼 森田芳光監督 幻の8mm作品たち

20代の森田芳光監督が生んだ貴重な8mm作品を、追悼特別企画として上映します。監督の監修のもと、8mmフィルムからデジタル化したヴァージョンでの上映です。二度とないチャンスとなる可能性大！更に、ゲストを迎え当時のお話を伺います。



第一部 9月23日[日] 11:30～(小ホール)

## 『映画』 1971年/パートカラー/31分

監督・撮影・編集: 森田芳光 出演: 森田芳光、峰 友秀、勝山節子

監督自身が劇中に登場し、ラブロマンス、任侠映画、政治映画など、あらゆる映画のパターンを演じ、ついには、自らの次回作の予告編まで組み込み「自分にとって映画とは何か」を探索する意欲作。

## 『遠近術』 1972年/パートカラー/76分

監督・撮影: 森田芳光

毎日8mmフィルム1巻分の撮影を自らに課し、32日分のフィルムを繋ぐ。現像後に編集するという手順を外し、カメラの中でモンタージュを完成させたことで、カメラ＝映画であることを連想させる。

第二部 9月23日[日] 14:30～(小ホール)

## 『水蒸気急行』 1976年/カラー/59分

監督・撮影・編集: 森田芳光

ルールの読み切れない配列に従って走る電車のカットに、ラジオからの多彩な音がかぶさる独特の編集と、縦横無尽のカメラワーク、大胆不敵なカットिंगが車窓風景をより生々しく伝える意欲作。

## 『ライブイン茅ヶ崎』 1978年/カラー/77分

1978年PFF入選作品

監督・撮影・編集: 森田芳光 出演: 青木真巳、石井 保、三沢信子

茅ヶ崎生まれ茅ヶ崎育ちの若者の飾り気のないリアルな日常を、独特のリズミカルな構成で繰る瑞々しい青春映画。「ニューエンタテインメントシネマ」と自ら名づけ、大友克洋作画ポスターも話題に。

第一部、第二部ともゲストトークあり。

70年代の森田監督についてお話を伺います。  
※ゲストの詳細はPFF公式サイトにて発表します。

# テレビドラマに挑戦! WOWOWドラマをみる。

9月22日[土] 14:00～(小ホール)

## 祝・ヴェネチア国際映画祭正式出品!

テレビドラマ異例の映画祭招待実現! という

嬉しいニュースも記憶に新しい『贖罪』。

その「国際映画祭ヴァージョン」での特別上映が決定しました!

黒沢監督来場予定!

## 『贖罪』

2012年/270分/カラー

監督・脚本: 黒沢清

出演: 小泉今日子

蒼井 優

小池栄子

安藤サクラ

池脇千鶴

森山未來

水橋研二

加瀬 亮

長谷川朝晴

伊藤 歩

新井浩文

田中哲司

香川照之



「告白」で知られる凄かなえの原作小説をドラマ化。世界的に高い評価を得る黒沢清監督が、人間誰しもが隠し持つ毒や心の闇を、5人の女性の視点から描ききる衝撃作。連鎖する悲劇を彩る豪華キャストたちの迫真の競演も話題に。今回、監督の手により、WOWOWオンエア版(300分)を再編集し、30分短く完成した「映画祭ヴァージョン」での上映が実現。

9月23日[日] 17:45～(小ホール)

## 『エンドロール～伝説の父～』

石井監督来場予定!

2012年/117分/カラー

監督: 石井裕也 脚本: 福島カツシゲ、石井裕也

出演: 中村獅童、萩原聖人、板谷由夏



587編の応募作の中から選ばれた第4回WOWOWシナリオ大賞受賞作のドラマ化。20年ぶりに故郷に帰ってきた売れない映画監督が、死を目の前にした親友の願いを叶えようと、街の人々を巻き込んで大奮闘する、笑いと涙あふれる人間ドラマ。『川の底からこんにちは』の石井裕也監督がテレビドラマに初挑戦し、新境地をみせる。

# 第22回 PFFスカラシップ お披露目

「PFFスカラシップ」は、PFFアワード入賞者による企画コンペから、1作品を、PFFが企画から公開までトータルプロデュースする映画製作プロジェクトです。今年は廣原 暁監督。2010年のPFFアワード審査員特別賞受賞作品『世界グッドモーニング!!』がフランスで公開予定など、世界の注目があつまる中、自身の転換点となると話す『HOMESICK』を出来立てでご覧いただきます!

9月27日[木] 15:30～

## 『HOMESICK』完成記念 ライブつき特別上映

フィルムセンター史上初! 上映後、音楽を担当したARTLESS NOTEのミニライブを行います。

## 『世界グッドモーニング!!』

2009年/81分/カラー PFFアワード2010審査員特別賞受賞作品

監督・脚本・編集:

廣原 暁

出演: 小泉陽一郎

新井美穂

泉 光典

森本73子

金山翔太郎



毎日流れる暗いニュース、母親との二人暮らし、代わり映えない生活とぼっとしない自分。でも、ほんの出来心で盗んだホームレスのバッグから、自分を変える旅が始まる! 内気な少年が、大きな世界と出会うロードムービー。第29回バンクーバー国際映画祭ドラゴン&タイガー・ヤングシネマ・アワードにてグランプリを受賞。

ライブ  
出演

ARTLESS NOTE/2005年結成。ドラム×2、ギター×1という特異な編成で都内のライブハウスを中心に活動を続けるロックバンド。廣原監督作品に欠かせない存在として、『世界グッドモーニング!!』をはじめ、ほぼ全ての作品で音楽を担当している。今回、フィルムセンターでは、通常よりシンプルな構成での演奏を予定している。

9月27日[木] 18:30～

## 『HOMESICK』

2012年/約100分予定/カラー

監督: 廣原 暁/出演: 郭 智博、金田悠希、船崎飛翼、本間 翔、奥田恵梨華



父は山奥でペンション経営。妹は海外放浪中。母は行方知れず。そして、ひとりになった家の引き渡しを迫られながら失業した30歳の健二は…。これは、自らの足で立つまでに、とても時間のかかる、私たちの物語。「家」とか「家族」とか「大人」とか「子供」とか、「社会」を「世界」を構成する私たち自身を、優しく後押しする映画の誕生。

# Admission 入場料一覧

お得で安心な前売り券のご購入をおすすめします。

前売り券はチケットぴあでのみ発売です。

フィルムセンター窓口での前売券販売はございません。

8月11日[土]発売開始	全席指定制	大ホール:定員310名 小ホール:定員151名
--------------	-------	----------------------------

コンペティション部門 [Pコード:550-173]

▶「PFFアワード2012」専用チケット

▶表彰式&グランプリ 上映チケット

前売券▶1,000円 当日券▶一般:1,200円/大学・高校・シニア(65歳以上):1,100円  
小・中学生:800円/障害者・障害者介添者:500円/キャンパスメンバーズ:950円

招待作品部門 [Pコード:550-174]

▶第22回PFFスカラシップ作品『HOMESICK』

▶『HOMESICK』完成記念 ライブつき特別上映 『世界グッドモーニング!!』

▶日本映画最新作『Playback』『リルウの冒険』

▶テレビドラマに挑戦! WOWOWドラマをみる。『エンドロール～伝説の父～』

▶追悼 森田芳光監督 幻の8mm作品たち 第一部/第二部

▶映画の“ルック”を浴びてみる! 『老兵は死なず』『天国への階段』

『赤い靴』『黒水仙』『ヒズ・ロードシップ』

前売券▶1,300円 当日券▶一般:1,500円/大学・高校・シニア(65歳以上):1,400円  
小・中学生:1,100円/障害者・障害者介添者:500円/キャンパスメンバーズ:1,250円

▶テレビドラマに挑戦! WOWOWドラマをみる。『贖罪』

前売券▶2,000円 当日券▶一般:2,300円/大学・高校・シニア(65歳以上):2,150円  
小・中学生:1,800円/障害者・障害者介添者:1,300円/キャンパスメンバーズ:1,950円

[前売券の購入方法] ※フィルムセンター窓口での販売はございません。

○お近くのチケットぴあのお店で直接購入

→ 店舗の検索はこちら: [http://ticket-search.pia.jp/pia/spst/spst\\_map01.do](http://ticket-search.pia.jp/pia/spst/spst_map01.do)

○サークルK・サンクスで直接購入

○セブン-イレブンにて直接購入

○インターネットにて購入 → チケットぴあ: <http://t.pia.jp/cinema/>

○チケットぴあにて電話予約後、ぴあのお店、サークルK・サンクス、セブン-イレブンで受け取り

→ チケットぴあ音声認識予約: 0570-02-9999

[指定席について]

○全席指定です。

○「前方」「中央」「後方」のいずれかを選んでご購入いただけますが、ご希望に添えない場合がございます。

○上映開始後はお手持ちのチケットのお席にご案内できない場合がございます。

○お時間に余裕を持ってお越しください。

[注意事項]

○前売券の電話予約は各上映日の5日前まで、直接購入は各上映日の2日前までとなります。

○前売券の払い戻し、交換、再発行はいたしません。

[当日券について]

○当日券は、各回1名につき1枚販売いたします。

○当日券(当日、当該枠のみ有効)は、会場受付にて各回上映30分前から開映時刻まで販売します。

○開映後の当日券の販売はいたしません(前売券をお持ちの方に限り途中入場可)。

○当日券の有無は、各上映の前日にホームページで確認することができます。

→ フィルムセンター ホームページ: <http://www.momat.go.jp/>

○学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は証明できるものをご提示ください。

○障害者介添者は原則1名まで障害者と同じ料金でご入場いただけます。

○「ぴあカード」のご提示により、一般の当日料金が割引になります。

○国立美術館キャンパスメンバーズの方は、学生証・職員証のご提示により当日料金が割引になります。

<http://www.cartelblanche-movie.com/>

前売参加料▶800円 [Pコード:550-175] ※チケットは8月20日チケットぴあにて発売  
当日参加料▶一般:1,000円/小・中・高・大学生、障害者(付添者は原則1名まで):500円

主催: 東京国立近代美術館フィルムセンター、エイベックス・ミュージック・パブリッシング株式会社、ぴあ株式会社 企画協力: 株式会社REALWAVE